



えええええ  
ええええつ!?

私が代わりに  
パパが活うわりに

しゅわんー!

美宇ってば  
声大きい!

あ、ごめん…



私の名前は、川栄美宇。

友人の優莉にお願いがあると  
言われて呼びだされた私は、  
まさかの話に固まってしまった。



本当にごめん！

急用でどうしても  
その日が無理に  
なっちゃって…。

断るにもその人、  
常連のおじさんで  
断りずづらくて…

いやあ……



そんなこと  
言われても…  
私無理だよお。

パパ活って…  
アレでしょ？  
おじさんとその…

え、えっちなコト  
するんでしょう？

それは大丈夫!!

そういうのナシで、  
食事しながら  
お話しするだけっ



うう…

ふええ…

優莉…こんなに  
困ってるの初めて  
見たな…

そんなに大事な人  
なのかな…

一生の  
お願いだよ  
美宇

今回だけ！  
ね!?!?  
お願い〜!!



ホントに...?  
ホントに...?  
食事だけ?

うん!  
食事だけ!!

食事代はおじさんが  
払ってくれるし、  
楽しくお話しする  
だけでOKだよっ

おじさんに貰った  
お金は美宇が  
貰っているから!



本当!?  
ありがとう  
美宇くっ!!

本当いい客:  
おじさんだからさ。  
関係切れるの  
避けたかったんだよね

...わ、  
わかった。

ねっ!?  
お願いします!

...



正直、不安だ…。

食事だけ…。

友人の必死のお願いに  
思わず了承しちゃったけど…



ニュースやSNSでよく耳にするパパ活を優利がしているのも驚いたけど、

まさか自分がすることになるとは思わなかったから。

おじさんってどんな人だろ…？



怖い人とかカラダ目的の人  
だったらやだなあ…

私、身体小さいし、  
襲われちゃったら、  
逃げ切れないかも…

衣類を剥がされて…  
無理やり私を押し倒して…







そつと歩目。

不安と緊張の中、  
待ち合わせ場所に向かった。



急に台風とか  
来ないかなあ…

無理かあ…こんな  
晴れてるもんね…

約束の時間まで  
あと30分…

うう…  
本当に  
来ちゃった…



するとその時だった。

はあ……すごく  
鬱になってきた

やっぱ  
帰ろうかな……



初めまして

っ…は、はじめ  
まして…

…あ、はい…っ

ふえっ!?

!?

キミが  
美宇ちゃん?



優莉ちゃんの  
紹介だから、

もっとギャル  
みたいな子が  
来ると思ったら…

キミ、本当に  
高校生…？

よく…  
言われます…

だよね。でも、すごく  
可愛いね

ふえっ!?



初めて会ったんだし、  
ご飯しながら色々  
話聞かせてよ。

……っ!?

緊張しなくても  
大丈夫だよ。

あ…その…っ



よかった…。  
すごく優しそうな人

この人だったら  
心配しなくても  
大丈夫かも

よろしく…。  
お願いしますっ







わたし達は、  
おじさんが予約した  
レストランへと向かった。

道中、中々緊張が解けない私に、  
おじさんは積極的に  
話しかけてくれた。



コミュニケーション能力が  
高い人なのか、話題の振り方も  
すごく上手。

それに、こんなレストラン  
普段来ることないから、  
テンションも上がってしまう。

私の緊張はほぐれていき、  
おじさんに対して少しずつ  
心を開き始めていた。



へえ！

美宇ちゃん、  
こういうこと  
初めてだったんだ？

はい…。  
優莉に頼まれ  
まして。

すいません、  
優莉じゃなくて  
私が来ちゃって…



いやいや！  
そんなことはないよ！！

正直来る前は  
すごくドキドキ  
しててさ…

ええ…  
本当ですかあ？

本当だよ。  
だから、こんな  
可愛い子が来て  
驚いちゃったって

もお、  
口が上手いん  
ですからっ



いや、こんな  
可愛いしさ。

ふえっ!?

美宇ちゃんは  
彼氏とかいるの？

そういえばさ...



ええっ!?

ふうん…  
そうなんだ…

いえ…彼氏は  
いません。

え? そうなの?  
どれぐらい  
いないの?

今まで…  
できたこと  
ないです…

なんか…おじさんの目が  
一瞬すごく怖くなったような…

美宇ちゃん、  
こんな可愛いのに  
周りの見る目が  
ないのかなあ

いえ、そんな…

それより  
美宇ちゃん。

せつかくのお店、  
いっぱい食べてねっ

は、はい！  
ありがとうございます  
ございます…！





その後も、いろんな話をしながらおじさんとの食事を楽しんだ。

おじさんはお酒も入りさらに会話が饒舌だ。



えっちなコト無しで…

こんな風に楽しくお話を  
しながらご飯を食べるだけで  
お金を貰えるなんて…。

少しだけ…ほんの少しだけ、  
パパ活を始める子の気持ち  
わかった気がする。







美宇ちゃん。

いい時間になって  
きたし、そろそろ  
お店出ようか。

あの…  
ごちそう様でした。

今日はすごく  
楽しかったですっ

そう言って  
もらえて嬉しいよ。



!!?

そう思っていた私の腰に、  
いきなりおじさんの手が  
添えられてきた。

これで終わり…

さわ、



あ、あの…  
おじさん…?!

美宇ちゃん…

もっと美宇ちゃんといろんな話したいな。

だからさ…  
2人つきりでゆっくり  
寛げる所行かない?

ふえっ!?



これってもしかして…  
ホテル行くってことじゃ  
ないよね…？

えっ…あ、  
いや…えつと…

待って…  
待って…  
待って…



美宇ちゃん？

ああ、もしかして警戒してる？

その…

話しをするだけ。心配しなくても大丈夫だよ。

それに、ホラ…お礼もまだ渡してないでしょ

あ…



そっか、  
場所を移して  
渡すものなのか

確かに人の多いエリアで  
渡されるのも  
目立つちゃうよね…

…わかりました





美宇ちゃんっ

あ…だめっ…

キスはだめ？

…キスは好きな人として  
決めているんです…っ

…そっか。  
じゃあさ、こっち  
お願いできる？



おっきい...

うわっ♡

!!?

これ...  
男の人の...

うき♡



言わなくても  
わかると思うけど、  
フェラしてって意味ね？

フェ…ラ…

美宇ちゃんのその  
小さくて可愛いお口で、

おじさんのギンギンに  
なったチンポを  
気持ちよくしてほしいな。

ぽんぽん

ぽんぽん♡

男の人の  
おちんちんって  
こんな感じなの？

それに、  
すごいニオイ…

鼻の奥に  
突き刺さるような  
ニオイがする…

血管も浮き出てて…  
先っぽからなにか  
垂れてる…

どきどき♡

どきどき♡





やば…  
わたし、  
見入ってた…

どきどき♡

!!?

美宇ちゃん?  
そんなマジマジと  
見つめてどうしたん?

どきどき♡



はあ...や...  
だめです...っ

お金は最初に言った  
金額よりも多めに渡すよ

いえ...それは

どきん♡

どうして?  
パパ活ならこれくらい  
やってくれなきゃ...。

どきん♡

それに…キミのお友達は  
これくらいのコト、  
喜んでやってくれるよ？

えっ…

ジュンジュン♪

優莉はおじさんと  
シたことないって  
言っていたような気が…

どきん♡

どきん♡





キスがだめなら  
してくれるよね？

してくれないなら  
キスするけど、  
いいの？

...

こ、これを  
すれば...

帰って...  
いいですか？

どきどき♡

どきどき♡

ああ、いいよ。

…っ。  
わかりました…

でも…初めてなのに、  
いきなり啜える  
なんてできない

マコになったら…

うんっ♡

うんっ♡





うえ…先っぽの  
ぬるぬる、  
変な味する…っ

はあ…  
ちゅっ…  
ちゅっ…

んん…っ  
ぺろっ

小さい舌で  
ぺろぺろ…♡

おおお…  
美宇ちゃん…

ひたひた

ちゅっ  
ちゅっ



いいね…  
慣れてない  
感じがそそるよ

あ、そう…  
カリの部分、  
重点的に…ね

女々かならぬかな  
肩掛は女々しい…

このまま  
続けられ…

ひたひた

女々しい



ぐいっ

ピキッ

んんん

んんん

奥…くるし…

んんん

んんん

え…



これぐらい  
激しくない  
俺、イけない  
からさっ

ゴク  
ゴク

ジュ  
ジュ

んぷっつ!  
んっ!んご!

美宇ちゃん  
ごめんね

さっきのも  
良かったん  
だけど...

じゅぼっ!  
じゅぼっ!  
んっ!

んっ!んごっ!  
じゅぼっ!

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ



涙で、  
苦しいよね？  
ごめんね。

あー…やっぱり  
フェラは  
こうじゃないと

おちんちん、  
啜えさせ  
られてる…っ

わたし、  
無理矢理…

ゴク  
ゴク

う  
う  
う

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ



喉奥まで啜えて…  
ああ…いいねえ。

ぐっぐっ

ん！ん！ん！  
ん！ん！ん！  
ん！ん！ん！

女子高生の  
口まんこ  
最高だよ…

やだ…

なんで  
こんな…

なんか硬く  
なつてきたし…

臭い…  
苦しい…

ゴクゴク

ぐっぐっ

ぐっぐ

ぐっぐ

ぐっぐ

ぐっぐ



いいよお...!  
精子こみ上げて  
きた...!

美宇ちゃん  
上手いなあ...

んんんッ!  
ふ...んんんッ!

濃厚精子  
出してあげる  
からね?

ちゃんとお...  
飲むんだよ?

口の中に  
精子出すって  
こと?

え...むり...

ゴク  
ゴク

ふ  
ふ  
ふ

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ

むりむりむりむり

んたう〜っ!

窒息  
しちやうっ

んたう〜っ!

ああ…そんな  
刺激与えたら…

いく! いくよ  
美宇ちゃん!!

やめてっ

おねがい…

てん  
てん  
てん

てん  
てん

てん  
てん

てん  
てん





これが  
精子…

臭い  
キモい…

気持ち…  
わるい…っ

ド  
グ  
ン  
ッ

ハ  
ク  
ク  
ハ  
ク  
ク

口の中…  
入りきらなっ

ん  
ッ

ビ  
ン

む  
ぐ  
ッ



あゝあ、  
零しちゃったね

口の中にあるのは  
全部飲むんだよ？

チンポの中に  
残ってる精液も、  
全部吸い出すんだ

いや…なのに…  
逃げれない…

こんなの  
飲みたく…

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

んんん



あっ。口の中の  
精液もすべて  
飲みこみなさい。

はっ...はっ...  
はっ...はっ...

美宇ちゃんのお口が  
気持ちよすぎて  
沢山出てしまったな。

はあ...はあ...  
んっ...ゴウッ...

ちゅぽんっ

ふっ  
ふっ

飲んじやった…

初めて会った  
おじさんの精液…

美宇ちゃん、  
ほんとキミは  
可愛いね。

でもこれで  
帰れる…っ

ちゅぽん



美宇  
ちゃんっ!!

ああ…なんて  
小ぶりで可愛い  
おっぱい…

アギ  
アギ

いやあ!?

カバ  
カバ

だめ…  
脱がさないで…

ぐちゃぐちゃ

なんだあ？  
マシコももう  
濡れ濡れじゃないか

実は期待して  
たんだね、  
美宇ちゃん♡

ほいや!!  
ほんと…だめっ!!

ちが…  
それは…

それなら  
応えてあげ  
ないと…っ

ドサッ







美宇ちゃん…  
もうおじさんは  
我慢の限界だよ

やだ…  
それだけはっ…

だめ…  
このままじゃ…

なあに。  
ちゃんとゴムは  
着けるからさっ

ほら見て？  
美宇ちゃんが  
えっちだからさ、

おじさんのチンポ…  
こんなにギンギン  
なんだよ？



それにしても、  
このピッタリと  
閉じたマンコ…

ほぐしたはず  
なんだけどなあ。  
でも…汁は垂れてる

いや…  
いやあ…っ

おじ…さん…  
お願い…

うん、今から  
入れてあげるよ

ちがっ!!

ほくら、  
よく見てるん  
だよお…



あぁ...

ち入れつた...

んんん

ストリ...

んんん♡♡♡





これは  
間違  
いなく  
処女  
マンコ...ツ

なんて  
キツキツな  
マンコだ...

んんん!  
やだあ...!

動かさない  
でえつ...  
抜いてえ...!

あれ...  
わたし...  
...

fufufu

fufufu

fufufu

抜いても  
言われても  
なあ？

マンコがチンポを  
放そうとしない  
じゃないかつ

ちがつ…！  
あつ…あつ…！

それに、  
処女なのに  
血もでていない

むしろ…もう  
気持ちよく  
なっているね？

そう…  
全然…  
痛くない…

ほわ  
ほわ

ほわ  
ほわ

ほわ  
ほわ

もしかして、  
結構一人で  
する人…？

ふえっ!?

ちがっ…!!  
そんなことっ  
あっ♡

むしろ…

あく凶星かあ。  
自分でもう  
開発済なんだね♡

んひゃ♡  
か、開発とか  
しうな…んひ♡

気持ちい  
いいっ♡♡

んひ♡

んひ♡

んひ♡



それなら…  
もう少し  
動いてもいいねっ!!

んひっ…!  
やあ…♡  
やだあ…♡

あおん♡

あおん♡

あおん♡

あおん♡

あおん♡

これが…  
セツクスツ

一人で  
するのと  
全然違う♡

あおん♡

あおん♡

あおん♡

あおん♡



気づいてる？  
マンコの音 ♡

うん...  
な...♡

さつきよりも  
大きくなっ  
てるね ♡

マン汁が  
たくさん溢れ  
てきてるよ ♡

んあッ♡  
んあッ♡

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

だめ…

あぁ…もう  
射精して  
しまいそうだ…

抵抗：  
できない

このまま出すよ？  
美宇ちゃんの  
マンコで出すよ？

やだぁ…  
中はだめえツ！

ゴムはつけてる  
から大丈夫だよ♡

わたし：  
イッチャウ♡



知らないの  
来ちゃうの…

初めての  
セックスで  
イク…♡

それじゃあ  
おじさんと  
一緒にイこう？

ああイクっ！  
イク！イク！

わたしのお  
バカあ…っ

ロリメンで  
射精…  
うっうっ！！

イクっ…♡

はあ

はあ







気持ちよ  
かった...

んひん...♡  
はあ...はあ...♡

おふ...  
美宇ちゃんの  
マンコよすぎ

ほら? いっぱい  
出ちゃった♡

精子の量...  
こんなに...♡

ゴムがなかったら  
大変なコトに  
なっていたかもねえ?

くま♡

美宇ちゃん、  
キミはセンス  
があるよっ

初セックスで  
こんな感じる  
人はいないよ♥

うん...  
うん...  
うん...

くほっ

悔しいけど...

オナニーより  
気持ちいい...♥



本当に  
どうでもいい？

え…なにを  
言ってる…

もおろっと、  
セックスのこと  
知りたくない？

…はっ？

自分でするの  
も  
いいけどさ…  
分かったでしょ？

セックスの方が  
気持ちいいって  
♡

!!?

俺だったら…  
教えられるん  
だけどなく？


……  
テー。

もっと  
気持ちよく…

え？  
なに？

おじさん…  
サイテー…です

気持ちよく…  
なりたい♡



それじゃあ  
またね。

美宇ちゃん♡





今日はアノ日ぶりに  
ホテルに行くことになった。

それから、おじさんとの  
やり取りは続いた。



美宇ちゃん!  
こんにちは

こ、こんにちはわ...っ



早めに出たつもり  
なんですけど…  
待たせちゃって  
ごめんなさい。

いやいや、  
全然時間通りだよ

俺が美宇ちゃんと  
会いたくて、勝手に  
早く来てるだけだから

っ…



えっちしている時は  
すこし意地悪だったり、  
変態さんになったりするけど。

ただ…

おじさんは、  
普段すごく優しい。



通学途中の駅で降りるから  
定期で来れるんだけどなあ…

この前も、予定の倍  
お金もらっちゃったし、

帰りの電車賃と言って  
更にプラスで出してくれた。



は、はいっ!?

それじゃ…  
行こうっか?







そして、今日もまた  
ホテルに着いた。

道中、さすがに人目があるから  
手は繋げないし、先に歩くおじさんの  
後ろをついていった。

わかる人が見れば、  
私かパパ活をしているって  
気付く人もいるかもしれない。





私は優莉の代理で来ているだけ…  
1回だけつて言ってたから  
断ることもできた。

でも…

でも私は、断れなかった。

あの時におじさんとした  
えっちが忘れられなくて…

どうしちゃったんだろう…

学校に行っても、家にいても、  
なにをしても…

おじさんとのえっちを  
思い出してしまふ。



おじさんの  
長くて太いおちんちん♡

固くなったおちんちんが、  
私の大事なところに入っていく時の  
あの感覚…♡

大きいからすごく  
苦しくなっちゃうのに、

頭の前まで痺れるように  
気持ちよくなっちゃう♡



イケナイコトなのに、  
ダメなこと…なのに…

もっと♡って  
求めてしまう…。

あそこが…おまんこが  
熱くなって私が私じゃなくなるような  
感じになってしまう…。





…あ…っ

思い出したら  
濡れてきちゃった…

ん？美宇ちゃん？  
どうかした？

あ…い、いえ！  
なんでもありませんっ



初めて経験したおじさんとの  
えっうちに、ハマってしまっただ。

私はたぶん…







美宇ちゃん、  
こっち向いて？

はい…？

美宇ちゃん、  
緊張してる？

はい…  
少し…

そうだよね、  
まだ2回目  
だしね。



ツあ…ッ  
ふ…ん!

あっ…♡

また、  
あげちゃった。

ふ…ん!  
んあ…っ

わたしの  
初めて…

んっ…あ…  
んっ…ッ

しちゃった。

ああ…



美宇ちゃん

もっとおじさんの  
舌に舌絡ませて…

くんつ…ん…  
くちゅ…ん…

れろ…ッ  
はあ…  
んんう…♡

そう…ん…  
上手だね♡

ッはあ…  
んんつ…♡

♡♡♡

あ…ん…ん…ん…  
ん…ん…ん…  
ん…ん…ん…



えっちなキス…  
エロ…♡ツ♡

刺激が、音が、  
脳に直接くる♡

すごく幸せな  
気分になる…♡

♡♡

♡♡

♡♡  
♡♡  
♡♡

♡♡

♡♡



あっ!?

美宇ちゃんの  
可愛いおっぱい♡

おじさんに  
見せてごらん?

ブルッ

ひやひや...  
恥ぢが...  
お...

こんなに  
可愛いのに?



柔らかくて  
成長したての  
おっぱい……♡

あぁっ!  
あつ……んっ

たくさん  
揉んであげる♡

んっ♡  
あ……っふ……ん♡

おじさんの  
大きな手……♡

でも優しい♡

ぐにゅ

ぐにゅ

はっ

はっ

ち、乳首  
いきなりい♡

やあつ...!!  
ちくび...♡

声が漏れたね♡  
乳首...好き?

好き...  
ですけどお...

そんなに  
つまんじや...っ  
んはあ♡

可愛い声♡  
もつとその声、  
聞かせて?

んんん

んんん

んんん





気持ち  
いいんだね？

クリもこんな  
大きくなっ  
てきてるよ♡

そん…なに…  
触る…からあ  
んひやああ♡

すごいっ。  
パンツがもう  
ぐちよぐちよ♡

んあああ♡  
乳首と…同時は  
だめええ♡♡♡

ん  
ん  
ん

自分でするのと  
全然違う…♡

チカラが  
あるけど…  
でも優しい♡

らめえ…  
グリグリしちや  
らめえ♡

そんな声で  
嫌がっても  
だーめ♡

まるで…  
マツサージ  
みたい…

絶妙の  
刺激…♡

もうパンツも  
脱いじゃ  
おうか♡

やっ!?





きたあ…♡

んっ♡

んっ♡

あぁ

この間まで  
処女マン  
だったから？

あぁ  
あぁ  
あぁ

おじさんの指、  
ずっと待ってた？

うおおおっ!!  
キツキツだあ♡

お、おじさんの  
指い…

ぐっ♡

ぐっ♡



ああっ!  
あんっ! あっ!

美宇ちゃん  
聞こえる?

おまんこから  
ヤラシイ音が  
出てるの。

わ、わかって  
りゅ...♡から♡

イジめ...ないで  
言わないでえ♡♡

ん  
ん  
ん

はあ

はあ

おん

おん

おん

おん

おん

おん



また…変になつちやう…っ

おじさ…ツんん  
それ以上はあ…

あの時みたいな  
感覚…っ!!

だめ  
止めないよっ

おじさんの指で  
イカされる♡

またそうやって…  
ヘンなの…  
きちやうのお♡

あ

あ

あ





潮吹…  
吹いちゃった

は…ッは  
はあ…ッ

身体に力…  
入らない…

ひっ…  
はあ…はあ…

潮吹きで盛大に  
イクとかやっぱ  
素質あるよ♡

さすが、  
美宇ちゃん!!

とろろ…♡  
ちゅちゅ



はあ…ん…  
あ…ツふ…

美宇ちゃんの  
身体、もつと  
弄りたいけど…

おじ…  
さあん…♡

うん、もう  
限界だよねえ♡

とろろ…♡

美宇ちゃん、  
今日はどんな  
体勢でシたい？

え…

は…

は…

は…

美宇ちゃん



おじさんの上に...  
乗りたい...です♡

その...私が...

...っ。

わたしが?

はぁ

はぁ





どう？  
上に乗った  
感想は？

なんか…  
恥ずかしい…  
です…

そう？  
俺からは  
絶景だけだね

あまり  
見ないで  
ください…っ

は…  
は…

んん  
んん



んっ♡

擦れるだけで  
気持ちいいっ

そう言えば…  
ゴムはどうする？

はっ♡  
はっ♡

あっ♡

おじさんの  
生チンポ…♡

んっ♡  
んっ♡

つけない方が  
気持ちいいよ？

でも…っ

大丈夫、  
ちゃんと外に  
精子出すから。

なら…  
大丈夫かな

ほら、美宇ちゃんが  
自分で入れてみて♡

は…っ♡

んんん  
んんん





一気に子宮まで…♡

生チン…  
入ってきたあ♡

んあ!!

キラッ

んあ♡

ズッ♡  
ズッ♡



ぐわっ♡  
ぐわっ♡

ぐわっ♡  
ぐわっ♡



くらっお  
♡

ゆっくりで  
いいから、  
動いてみ？

ぽん...♡

ぽんぽん...  
ぽんぽん...

うん、  
イイ感じ♡  
その調子でっ

ぽん

ぽん

ぽん



この体勢  
だめだ…

ん…  
ん…  
ん…  
♡

ゆっくり  
でも…

おちんちん  
奥まで届く…♡

おじさん…  
気持ちいい…  
ですう♡

んんん

んんん

んんん



はあっ…  
あっ♡

どうし  
ようっ…

んっ!  
んあっ…  
んっ♡

おじさん  
気持ち良  
く…

んっ…  
んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



すぐイッて  
ごめんなさい♡

もう...  
イツちやう♡

だめ...  
我慢むりい...

しゅわん♡  
あー♡

あー♡

あー

あー



おまじい♡

はあ...はあ...  
はあ...はあ...

美宇ちゃん...?  
先にイッたでしょ?

ごめん  
なぜ...っん♡

ううん、  
大丈夫だよ♡

ゆっ♡

ゆっ♡

ぐっ♡  
ぐっ♡



激しく  
してるからね♡

んああッ!  
ふ、深い♡

おじさ...ん  
はげし...♡

でも、今度は  
おじさんが  
気持ちよくなる番ね♡

おおお!!

たっ  
たっ



おおお!  
なんて  
締め付けだ…ッ

んっ! ああッ!  
ああッ♥

あッ!!  
最高に気持ち  
がいい!

さっきイッた  
からか?  
余計にキツイ♥

さつきよりも  
奥の奥に…  
刺さるう〜♥

No!

No!

No!

No!

No!

No!





この日のために  
禁欲生活をして  
きたんだっ♡

このまま…  
中に…だすよ♡

えっ!?

ヒッヒッ

おじさん…ッ  
はあ!あうッ♡

ああッ!  
まつて…ッ♡  
んん!

そと…  
だして…♡  
お…ねがい…♡

NO NO NO  
ヒッヒッ



美宇ちゃん、  
覚えておいて？

そんな…ッ  
んあめあ♥♥

生でシたら  
中で出す♥

おじさんもう  
イクよっ!!

美宇ちゃん!

やだ…

精子…  
出されちゃう…

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



あ…んはあ…  
はあ…

中に出され  
ちやっただ…

おじさんの、  
精液…

ビュクビュクって  
奥に当たって…

いっぱい  
出てる…っ





気持ちよすぎて  
中に出しちゃった♥

中だし…  
どうだった？

わたしの中で  
精子が跳ねて…

出されてる、  
って感じが…

なんか不思議で  
満たされます♥

これ…  
癖になりそう♥

とびとび♥  
とびとび♥

は〜は〜♥

とびとび

とびとび



それは  
良かった♡

今後はこれが  
デフォルトで  
いこうか♡

念のため、  
ピル渡すから  
飲んでおいて♡

…あ…

はっ♡

はっ♡

はっ♡

とび♡  
とび♡





その後、おじさんと会う回数は  
どんどん増えていった。

学校帰りに制服のまま  
会うこともあったし、  
休みの日はおじさんと出かけて  
夜はいつばいえつちをすることも。

もちろんその度に  
お金はもらうわけなんだけど…





毎回おじさんからもらうお金は、  
高校生のバイトではとてもじゃないけど  
もらえないような大金ばかり。

こんなにもらっちゃっても  
いいのかな...？



私は…次第にお金よりも、おじさんと会ってえっちをすることが楽しみになっていた。

もつとおじさんとえっちしたい…

もつといろんなえつとをしたい…

おじさんに激しく犯されて、いっぱい中に出してほしい…



私の身体…  
ホントにどうしちゃったんだろ…



おじさん…  
ここは…？

ん？  
公園だよ？

それは見れば  
わかるんですが…

今日は  
いったい…？



今日は  
ここでえ…

美宇ちゃんに  
オナニーして  
もらいますっ!!

ふえっ!?

だってここ…  
公園だし…  
外…ですよ…?



え、美宇ちゃん  
こいうの  
大好きでしょ？

ふふ、否定は  
しないんだ笑

お、おじ  
さん、おじ  
さん!?

おじさんの  
意地悪…っ

うう…



この場所だっ  
て見つけたの  
苦労したんだ  
よ？

大丈夫。俺が  
ちゃんと見守  
ってあげるから。

美宇ちゃんは  
いつもどおり、  
好きにすれば  
いいからね？

いつも通りって  
そんなこと…







じゃあ僕はここで  
見させてもらうね♡

はっ…♡

周りは  
住宅街…

こんなところ…  
もし誰かに  
見られたら…っ

誰かに…

すわ、



んっ…はあ…  
あ…っ♡はあ…

やだ…私、  
もう濡れてる…っ

ツふ…あッ…  
ああ…んッ…

ぐちゅぐちゅに  
なつたおまんこを  
弄る指が止まらない

あーっ♡  
あーっ♡

ぐい  
ぐい



.....

おじさんの  
視線を痛いほど  
感じる……♡

あんツ……ツ  
はあ……あツ♡

ツふ……あう……  
ん♡

誰かに……  
じゃなくて……

最初から……  
もう見られてた♡

はあ……ツ♡  
あツ……んう……♡

あゝ  
あゝ  
あゝ



指…止まら  
ない…っ

…んツツ  
はあ…ふあ…♡

ふ…あ…っ  
んんっ♡

もっ…

おじさん…ツ  
はあ…んふう♡

もっとな  
気持ちよ  
く…っ♡

あは



おじさん…ッ  
はあ…あ…ッ

私のおっぱい…  
見てえ…♥

あ…あ…  
脱いじやった♥

ふ…ん…ん…  
ん…ん…ん…ッ!

恥ずかしい…  
でも、気持ちいい…♥

あ

あ

あ

ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ



野外で…  
オナニーを  
見られてる…♡

頭がぼーっとして、  
うまく考えられない…

今はもう…  
イキたくて  
しようがない♡

あー

あー

あー

ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ



大きいの  
来ちゃう...

あ...っ  
くる...っ

んんっ...っふ  
んんん!

ふ...っんん!  
イク...っ!

お外で...  
初めてイク...

おじさん...っ  
イクっ...イク♡

ぐちゅ  
ぐちゅ

あーっ

あ

あ



あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ

あ  
あ



はあ…はあ…  
はあ…

美宇ちゃん、  
すっごく  
可愛かったよ♡

はあ…ッん…

あ…っ

おじさんの  
おちんちんの  
♡

とんち…♡

はあ…

はあ…♡

はあ…♡

はあ…

はあ…



はあ...っ♡  
ん...あっ♡  
おじ、さん...っ♡

早速外でする  
気持ち良さに  
気づいちちゃったね♡

今度はおじさんと  
一緒に気持ちよく  
なろうね♡

...っやん...♡

ん...あ...♡

は...♡  
は...♡  
は...♡







お、おじさん！  
夜だからって  
この格好は…

外で全裸…

大丈夫、  
以外と気づかれ  
ないものさ♥

それに俺も  
全裸だから  
恥ずかしくない  
でしょ？

まるで動物  
みたい…

いや…流石に  
これは…  
恥ずかしい…です

いっしょ♡

いっしょ♡



あ、ただ…  
声出すほうが  
バレやすいから

美宇ちゃん、  
気を付けてね♡

が、がんばり  
ます…

自信  
無いよお…

それじゃ  
イクよっ

いっしょ♡

いっしょ♡

は…

は…



うぐ

ああ…  
いきなり奥は  
ムリいいいいッは♡

ズググ!!

おおおん♡♡♡

ちよっ、  
美宇ちゃん声♡



ああっ…  
あッ♥んんッ

す、すいま  
せんん…っ

いつもより  
感じやすいん  
じゃない？

ちよつと…  
むりかもお…

俺も腰の動きが  
早くなっちまうよっ

くう…こんなに  
マンコ肉が  
絡みついてきたら…

すっ  
アッ

すっ  
アッ

すっ  
アッ

アッ



気持ちいいっ♡

♡

気持ちいいっ♡

ズグズグ!!

ズグズグ!!

ズグズグ!!

♡

♡

声…だしたいっ♡

うぐっ

ふふ、声を我慢してるのも可愛いね♡



うぐ

はあ

はあ

はあ

美宇ちゃん、  
声出したい  
でしょ？

出したい...  
です...

おかしく  
なりそう...っ

我慢...  
しつる...

いいよ、  
声出しちゃえ

でいや、  
.....

出したい  
出したい  
出したい♡



出し  
ちやえっ!!

てか  
おはしん...

ほらっ!!

ほらっ!!

そんな  
突いたら我慢  
むりいいい♡

も無理♡

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

はあ  
はあ  
はあ



はは、そんな  
我慢してたんだ♡

むしろいつもより  
声大きいよ笑

声の大きさ  
わかんない  
よおお♡

自然と  
出ちゃうの♡

チンポで  
もつとイジメて  
ください♡

はは♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

おん♡

はは♡

はは♡

はは♡

はは♡

はは♡

はは♡

はは♡



ほろっ!!

ほろっ!!

はぁ

はぁ

えっちな  
美宇ちゃん：俺は  
キミみたいな子が  
大好きだよ♡

ふえっ!?

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



ははっ！  
ナカが締まった…

ハア！  
美宇ちゃん！  
もう出そうだよ…ッ

だしてえ♡  
だしてえ♡

おじさんの  
精子…たくさん  
子宮に注いで♡♡

なつか  
お嬢ちゃんらしい♡

イク♡

イク♡

おっ

はあ

はあ

はあ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



おまんこ  
グズグズ

んんん

んんん

グズグズ

んんん  
んんん  
んんん

んんん

んんん  
んんん

んんん  
んんん

んんん

んんん

んんん



ああ…最高だよ  
美宇ちゃん…っ

は…あ…ッ  
はあ…はあッ…♡

精子がナカに  
出ているの、  
わかる？

おじ…さん…♡  
この…味…  
もう…回…♡

んっ…は…い…っ♡  
うれしい…です…っ

美宇ちゃん…っ!!

ドクオ

ゴッ

ゴッ





……。今のって……

んんん。誰かにずっと見られてたみたい♡

おじさん…

ささ、俺たちも着替えようっ

ドロオ







ふんふん♪

だって、今日は  
室内ですからっ

ん？  
美宇ちゃん  
いいことあった？

…室内？



もう！

この前の  
公園…ツ！！

ああ、  
あれね

あれじゃ  
ないですよっ

危うく人に  
見られるところ  
だったんですよ

はは、  
ごめんごめん



その点、今日は  
安全ですからね♪

なんでも来いって  
感じですよっ

なんでも  
ねえ…  
それなら  
ちようど良かった

…えっ



それじゃあ…  
早速はじめようか

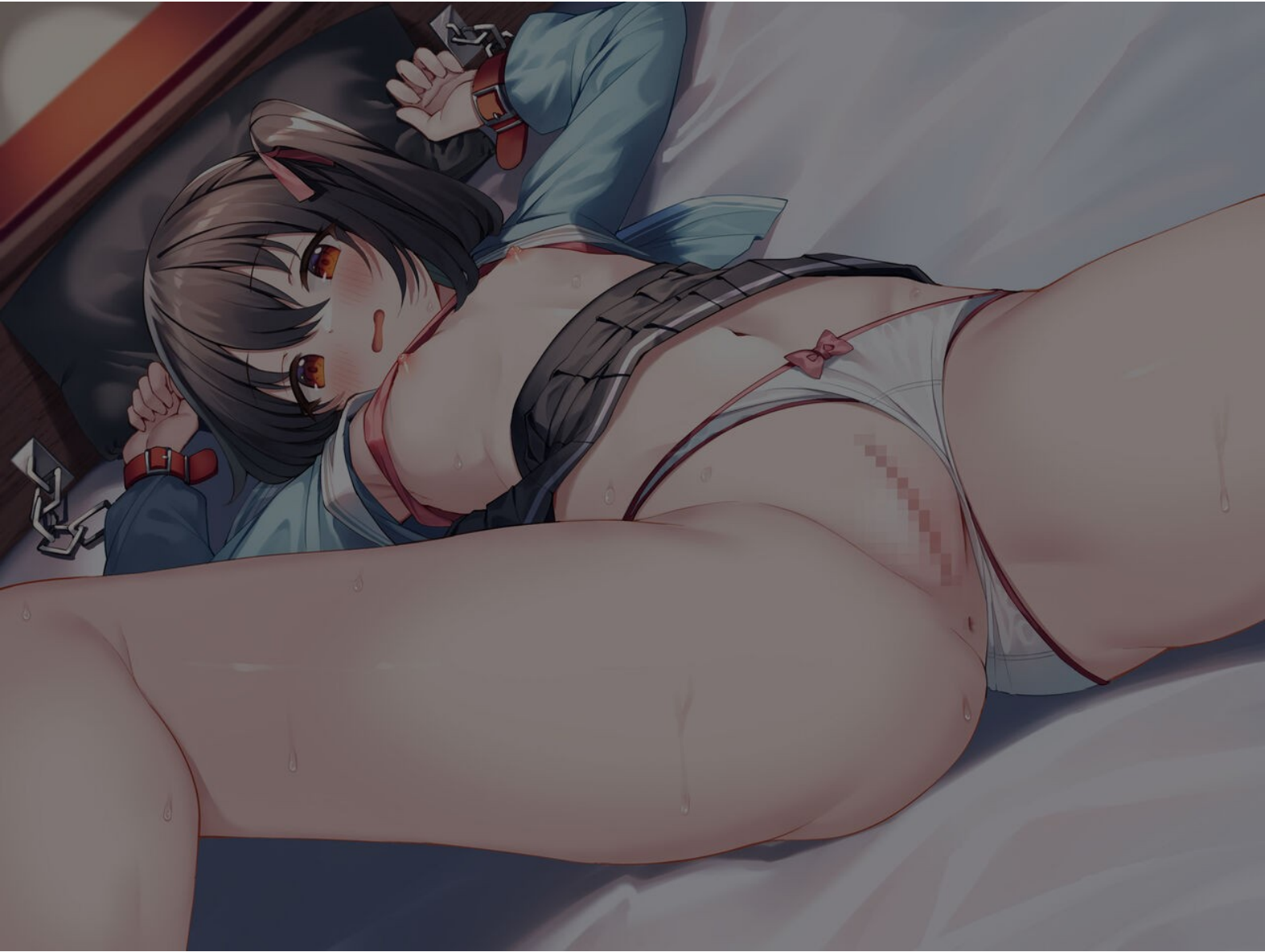
ちよっ…

おじさん、  
なんか…  
怖いです…っ

大丈夫。  
美宇ちゃんなら  
きつと気に入るよ♥









これ、  
動けない…

お、おじさん…♡

ぽん♡

よく似合っ  
てるよ、  
美宇ちゃん♡

これ…なに…？

ぽん♡

ぽん♡



美宇ちゃんの  
身体の自由を  
奪う道具だよ♥

身体の自由…

拘束された状態での  
セックスはすごく  
気持ちいいんだ。

絶対に気に入って  
くれると思って  
用意したんだよ♥

どきん♥

どきん♥

どきん♥



そして、拘束  
された状態で  
使うのは…コレ♥

あ…っ♥

美宇ちゃんも  
よく使ってる  
やつかな?♥

じゃあ…  
この先はもう  
分かるよね?

ちよ…  
心の準備が…

どきん♥

どきん♥

びん♥

びん♥



ああ♡♡♡

ドゥ♡♡♡

はは♡  
すんなり  
入ったねっ

もちろん  
知ってる  
と思うけど…

はあ…  
ん♡はあ…

いきなり深く  
刺し過ぎ♡

お♡♡

お♡♡



はあ♡

ぐっ♡

ぐっ♡



スイッチ  
オン♡

んやあ♡

グイグイグイ

じゃあ  
これで30分  
放置するね♡

ちえよ!?!

おまんこ…♡  
パイプ暴れてる♡

はあ…あッ…  
んんッ♡

お♡

♡

♡

♡

♡

ああ♡  
だめこれ♡

30分も…  
耐えられないよお…

フク  
フク

フク♡♡

フク♡♡

フク  
フク

何度も  
イカされる…♡

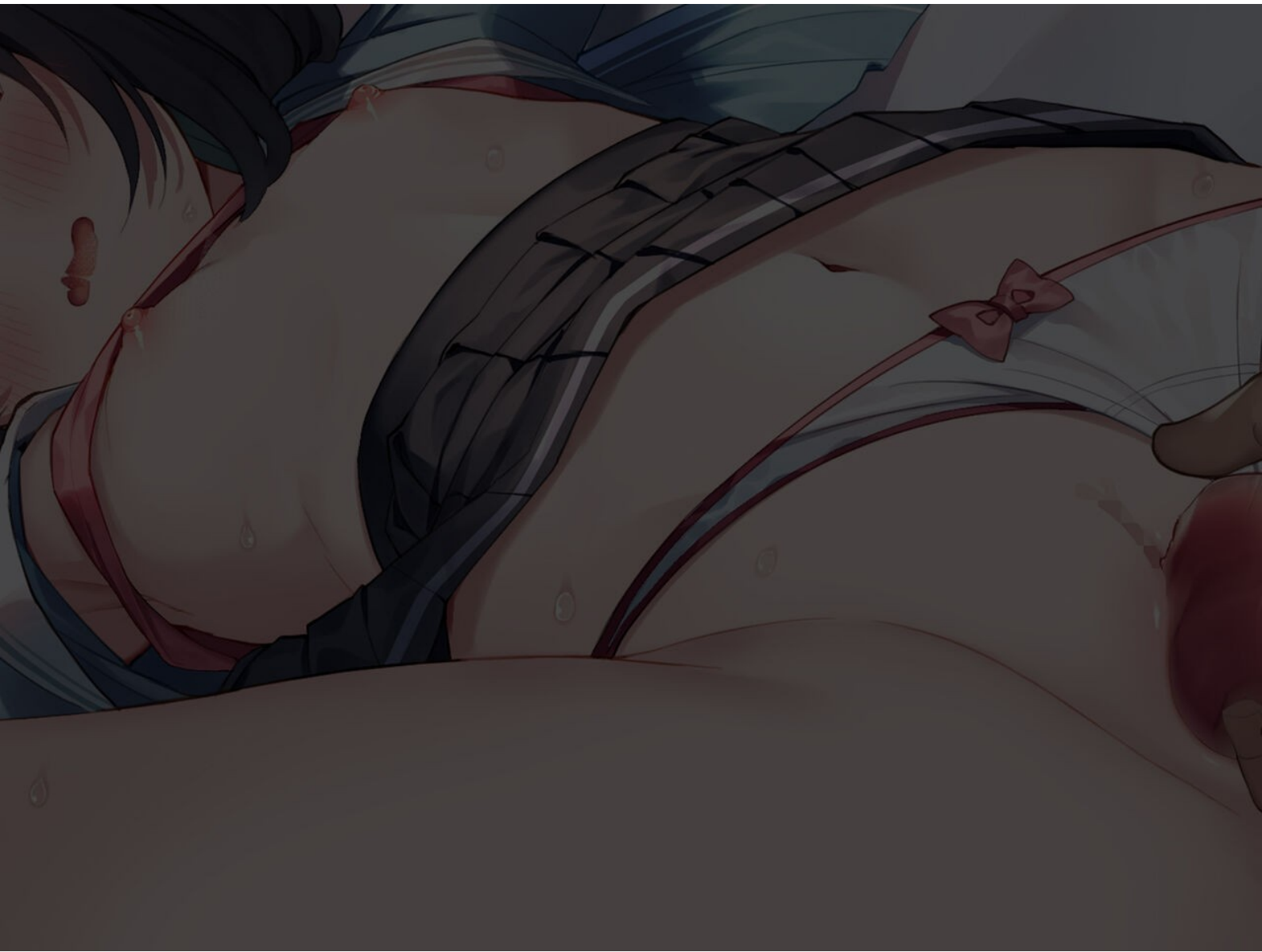
フク♡♡

感じすぎてえ…  
バカになる♡

フク  
フク

フク  
フク









はい、30分♥

は...っは♥

グアイイイイ

ん〜♥  
イイ具合に  
蕩けてきた♥

す、すこし  
休ませて...  
くださいやい♥

でも、まだまだ  
だからね〜♥

そうだね、  
全部終わった  
らね♥

ぐっ

ぐっ

はあ

はあ



今度は動かして  
いくよ♡

あーおはん♡

ズズズズ

ズズ

ズズ

あうっ♡  
ああっ!

すっご。  
まんこ蕩けすぎて  
なんも抵抗ない♡

もー無理。  
むりむりむり。  
むりでしゅっ...

うわ...

あ

あ



あらま、  
美宇ちゃん  
もう限界？

と、とつくに  
限界ですっ…!

ああ…  
おじ…さん…

でも喋れてる  
からなあ…  
まだ余裕があるね

わかったよ。  
もっと焦らしてから  
出そうと思っただけ…

うわ…

グイグイグイ

ザッ

ザッ

ああ

ああ



これも  
プレゼント♡

ふえっ!?

えっ

えっ

なにい...  
なにこれえ...っ

アナルビーズ  
だよ♡

おっ♡  
こっちは  
初めてかあ♡

おっ♡

おっ♡

あ

あ

おっ♡

んん

グイグイグイ

ググググ...

ズルズル♡



やりがいが  
あるよつが♥

あッ!  
やあ……!

それ  
うめえ!

おかしく  
なるうッ

い  
な  
つ  
て  
い  
い  
ん  
だ  
よ♥

ふえっ…あッ!  
ひいんッ!

ひつく…  
やああッ!  
やだあ…ッ♥

お  
お

あ

あ

ブ  
イ  
イ  
イ  
イ

ガ  
ッ  
ッ

ガ  
ッ  
ッ

ガ  
ッ  
ッ



泣いている  
顔も可愛い♡

お尻  
やあ……!

おまんこ  
お尻いじめ  
ないですよ……

もつと  
泣かせたく  
なる……っ

ほんとにだめ!!  
嫌い、おじさん  
嫌いになる……

絶対  
止めないっ

やあー!!  
なっ?なっ??

お尻

お尻

グイグイグイ

ズンズン

ズンズン

ズンズン

わたしが  
壊れるまで…

これは  
終わらない…

だめだ…

もうわたしは  
おじさんの  
おもちや…

ただの…  
おもちや…

はあ

はあ





はは…

気持ち  
いい♡

もう何も  
考えない♡

ただただ  
イクだけ♡

また…  
ふわふわ♡

いく? いく?  
多分…イク♡

ああ

ああ





美宇ちゃん、  
いったばいねえ♡

あつあつ♡♡♡

はは、  
それどころじゃ  
ないか♡

でも、まだ  
終わらないよ？

休憩したら  
すぐに続きだ♡

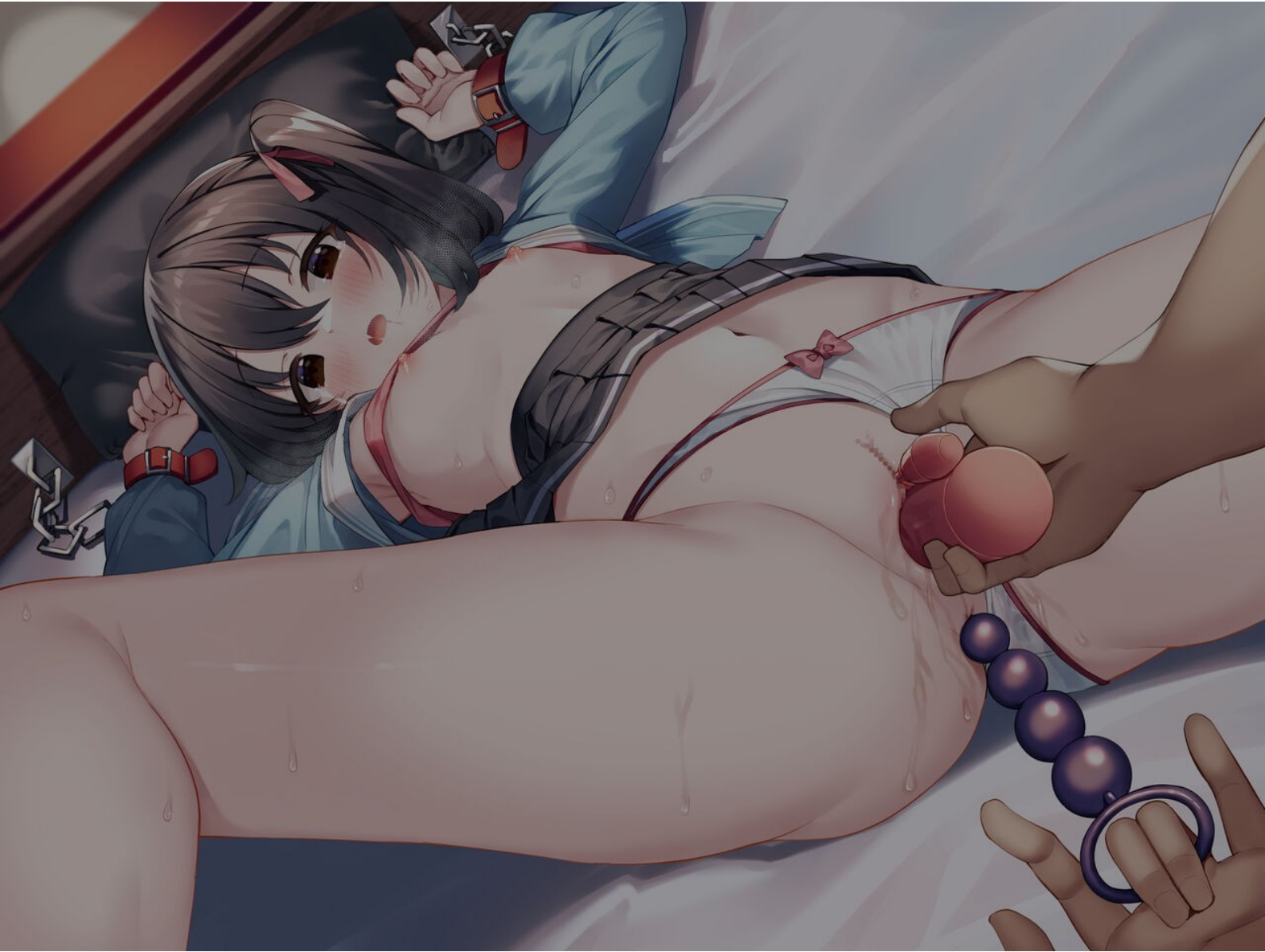
とろろ...♡

とろろ

とろろ

とろろ

とろろ







ハア…ハア…  
美宇ちゃん…っ

スベスベの  
美宇ちゃんのお尻…

はんつ…ツツ  
はあ…ツふ…♡

どう?  
落ち着いた?

な、なんとか…  
戻ってきました♡

はあ♡

はあ♡



意識飛ぶのはじめてで驚いたけど...

それぐらい気持ち良かったってことかな？

た、たまたまにするぐらい...なら...ですかね

ご、ごめんねっもう俺...ずっと我慢してて...ッ

そ、それもっ

おじさんお待たせしました...♡

おじさん♡

おじさん♡



うおおお！  
なんだこの  
膣内：♡

トロキツ具合  
半端ない♡

おまん  
いただきますっ♡

おまん

ズッ！！

はっ♡

お！

お！

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



ああつ!  
いいよお!  
美宇ちゃん!

ちよつとこれ  
腰止まらん♥

ご、ごめん。  
今日は...もう...

獣みたいなさ  
交尾セックス  
しかできん♥

んやああ♥  
け、獣になり  
たくない♥

お、おじさん  
はげしい♥

あー

あー

あー

あー

あ

あ

あ



首…?

…え?





うおおおっ!  
首を締めると  
マンコが締まるッ

普段のままで  
気持ちいいけど、  
こっするとまた...っ♡

ア...ッぐッ...  
ガッ...なして...ッ

ま...た...

飛んじゃう...

おっ

おっ

おっ  
おっ  
おっ  
おっ  
おっ

おっ  
おっ  
おっ  
おっ  
おっ

おっ

おっ







おはやく  
おはやく  
おはやく  
おはやく

おはやく〜

おはやく

おはやく

はやく...

もう...  
頭が...

射精と同時に  
離すからっ!!

ああーっ...





気持ちよすぎて  
精子止まらない…

とびっ  
とびっ  
とびっ

はっ…  
はっ…  
はっ…

美宇ちゃん  
ごめんね？

苦しかった  
よね？…  
ごめんね？

は…  
は…

あ



苦しかった…

あんな酷いこと  
されたのに…

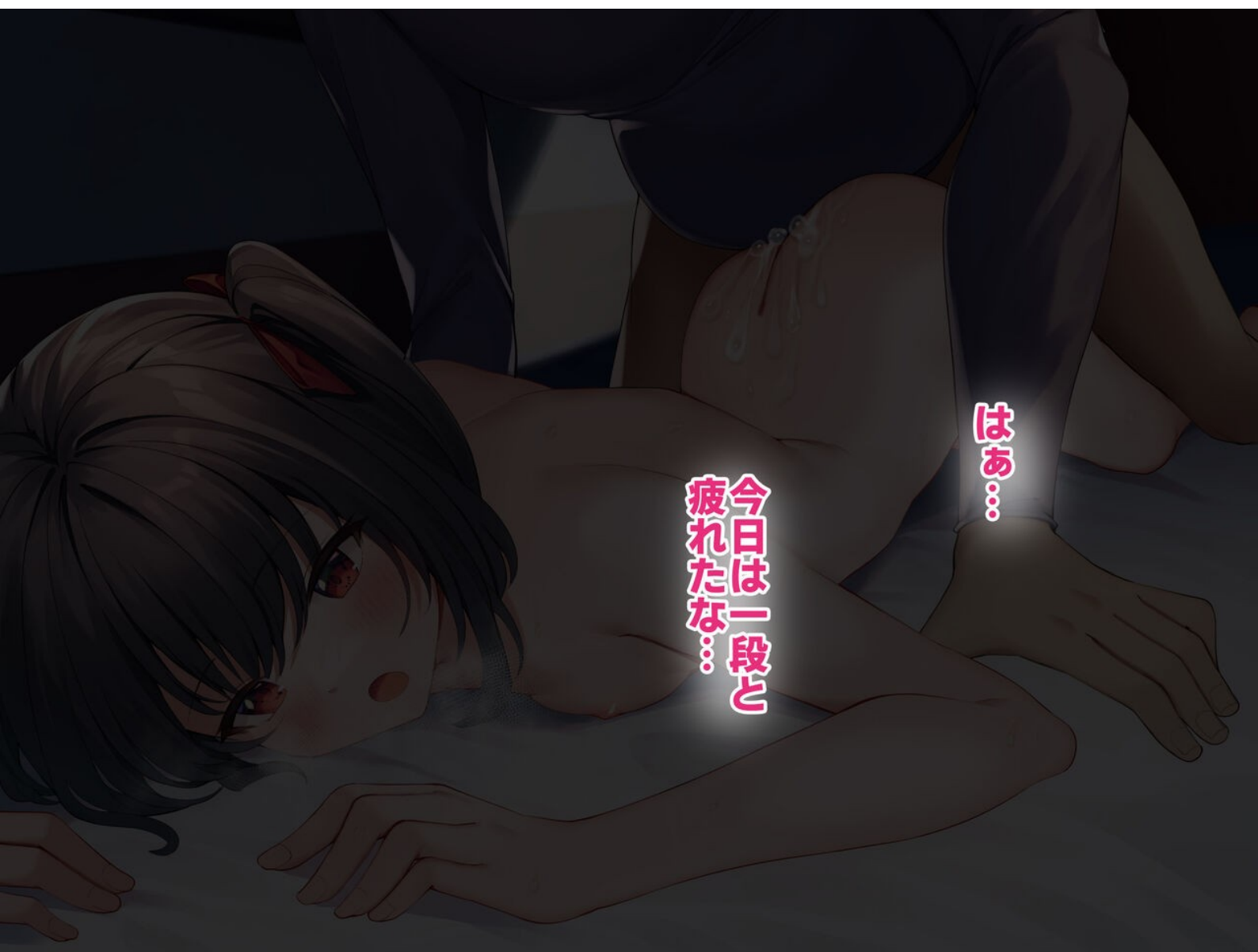
気持ち…  
よかった…



私…もう…

このままじゃ…

戻れないのかも…



今日は一段と  
疲れたな…

はあ…



パパ活をはじめ  
数か月が経った。

はじめてパパ活を代理でした時、  
優莉に嘘をついてしまった。

おじさんとは食事だけ楽しんで  
すぐに帰ってきたと。





ホントはその日に  
えっちしちやったし、

今も定期で会っているなんて  
言わずらかった。

しぶしぶ代理を受けた私が  
そんなことをしているなんて、

優莉はきつと思っても  
いないと思う。

おじさんと会っていることを示すように、貰ったお金も、もう少いで3桁に届きそうな勢いだった。

普段からそんなお金は使わないし、口座に入れる訳にもいかない。

今は部屋の奥に仕舞ってある。

勝手にお母さんがクローゼットを開けることはないから、たぶん見つかることはない。、





そ、そうなんだ…

それでね！  
私の友達でパパ活  
やっている子がさ〜

ついにパパと  
身体の関係に  
なったんだって！！



私も身体の関係は  
迫られた事があるけど、

お金のために  
そこまでしちゃうのは  
イヤだな。

やっぱりえっちは  
好きな人としていから  
断っちゃったっ

…そっか



いや、やっぱり  
割に合わないわっ

でも、えっちすると  
報酬は倍になるからなあ…

…えっちまでは  
いかななくても、  
フェラとか手コキ  
くらいは…

…

わたしは別に…お金の為に  
シているわけじゃないけど…

やっぱり優莉にはおじさんのこと、  
絶対に言えない…

ん？美宇？  
どうかした？

ううん！  
なんでもないよ

ははっ！  
ウブな美宇に、  
えっちな話はまだ  
早かったかな？

…そう、だね…





言えない…

私が優莉や他の子達よりも  
えっちなこととしてオトナに  
なっちゃったなんて…



自分からおじさんのおちんちんを求めたこともある…

おじさんとキスだってしたし、公園でオナニーもしちゃった

中にだつて何回も出されたし、オモチャだつて使った…



こんなこと、

絶対に言えないよ…っ







今日はおじさんが、  
オトモダチをホテルに  
呼びだしていた。



ふんッ!

ふんッ!

あッ♡  
ああッ♡あッ♡

おじさん  
張り切つて  
るなあ♡

オトモダチが  
いるから?♡

今日も美宇ちゃんのおまんこは気持ちいいなあ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



んああ!  
あッ♥もっ♥

もつと美宇の  
おまんこ  
突いてえ♥♥

あッ♥  
ああッ♥あッ♥

みんなに見られて  
感じているのかな?

もつと美宇ちゃんの  
ヤラシイ声を聞かせて  
やりなさい♥

おじさあん...ッ  
ふ...んああ...♥

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...



本当にキミは  
おじさん好みの  
えっちな子だよ♡

ほら、美宇ちゃん  
チューしよう♡

おじさん…ッ  
ふ…んあぁ…♡

レロレロ…♡  
んちゆう…ッ  
ふうう…♡

んっ…ッはあ…  
んちゆう…んっ…

はっ♡

はっ♡

はっ♡

くちゅっ♡  
はっ♡



ああ…美宇ちゃん  
とのキスは  
最高に興奮する♥

女子校生の甘い舌は…  
んっ！じゅるるるっ！

んなああ♥  
んんんんっ！？

んんっ♥  
はあ…んんっ♥

ムハア…これまでで  
一番の美味な味  
だよ…っ♥♥

んちゅっ…っ  
ふあ…んっ♥♥

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



ん  
あ  
あ  
あ  
♡  
♡  
♡

ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん  
ん

やああ♡  
叩いちやうめ♡  
♡  
♡

細身なのに  
臀部にはちゃんと  
肉がついていて…

お尻も  
いい音だ♡

なんて…  
美味しそう…♡

あ♡  
♡

あ

あ

あ

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん



あーん♡

あーん♡

でも気持ちいいもんね♡

うめえ...♡  
お尻い...♡  
腫れちゃっぴお♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡

あーん♡



ほらほら  
もっと締めて♡

美宇ちゃんの  
大好きな中出し  
してあげるよ♡

ああッ♡  
おじさんの精子  
だしてっ♡

いつもみたいに  
美宇の中に  
だしてほしいのっ♡

いいよお♡  
その甘えたお願い  
最高だよお♡

あ♡

あ

あ

んんん

あ

あッ

ぱんぱん

ぱんぱん

あッ

ぱんぱん



ああッ♡  
んっ…あッ♡  
ああッ♡あッ♡

おおおお…  
精子上って  
きたあああッ!!

美宇ちゃん  
おまんこ集中!!  
出すよっ!!

中だしされて  
イク…からあ♡

きてえ♡  
準備できてる  
からあ…♡

ああ♡  
お♡

あ♡  
んっ♡

んっ♡  
んっ♡

ああ

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡  
んっ♡





はあ…っ♡  
あ…はあ…っ♡

中出し、  
見てもらって  
よかったね♡

はあ…っ♡  
はあ…っ♡  
…ひやっ♡

今日はまだまだ  
続くよ♡

なにせ、チンコは  
何本もある  
からね♡

ひゅっ♡

ひゅっ♡

んんん…♡

んんん♡







おちんちんに  
囲まれてる♡

うわぁ…♡

ふい♡  
嘘なら♡  
くたわら♡

俺も俺も!

美宇ちゃん、  
おじさんの  
チンポ握って!



おふっ...♡  
気持ちいい...!!

ふっ♡  
気持ちいい  
ですかあ?

あぁ...♡  
小さな手に  
俺のチンポが...ッ

おふっ♡  
気持ちいい♡

おじさんが  
揃って喘いでる♡

かなんかい♡



軽く…  
イツチャい  
まひた…♡

油断…  
してました♡  
うひい♡

んん

は♡  
は♡

ズ  
ズ  
ズ  
♡♡♡

ズ  
ズ  
ズ  
♡♡♡

混ざりたく  
なっちゃった♡

ない、いぢ  
なりい…♡

おん  
おん  
おん  
♡♡♡



きこえない  
感じが...おふ  
たまらんっ♡

健気に手コキ  
する美宇ちゃん  
かわいいなあ♡

ほら、ちゃんと  
手は動かして？

はあ...♡  
ひびく♡  
びびる♡  
がたがた♡  
がたがた♡

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



この白い肌に  
精子ぶっかけ  
たいですな♥

ん♥  
55...りちち66♥

やっぱ身体に  
かけたいなあ♥

美宇の...  
どこにでも  
精子かけて...  
いいですか♥

き、きもち  
よくなつて  
くださいね♥

あーん  
ん  
ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん



部屋に  
チンポの  
匂い充滿の  
♡

匂い  
やばい  
あ♡

気持ち  
いいっ♡

あちこち  
チンポ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡

いっ♡



あっだめ♡  
またイク♡

んんん♡  
んんん♡

この匂い  
だけで…

おまんこ  
キユンする♡



でも  
イケないなあ

いく時は  
まんこが教えて  
くれるから♡

あ…♡  
おじさんには  
バレバレ…  
ですわ♡

美宇ちゃん、  
またイッたな？

はあ…  
イッた♡

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ

いっ



あーっ♡♡♡

あーっ♡♡♡

おおおお...♡♡♡  
じゅっ♡♡♡  
せわっ♡♡♡

あーっ♡♡♡

イク時は  
口に出さなきゃ  
だめだよ?

あーっ♡♡♡

あーっ♡♡♡

あーっ♡♡♡

あーっ♡♡♡

あーっ♡♡♡



美宇も…  
イキますっ♡

Uuu…♡

ほら?  
美宇ちゃん?

では皆さん  
一緒に  
イキましょう♡

たまりませんな  
そろそろ…っ♡

美宇ちゃんの  
アへ顔  
見てたら…

ズブズブ!!  
ズブズブ!!  
ズブズブ!!

イキ

お

ハ

ハ



いいです...か?  
みなさん同時に  
ですよ...?♡

いき...  
ましゅ♡

あ♡  
お♡  
お♡

きて♡  
きて♡

精子を浴びて  
美字もイキます  
からあ♡

美字にたくさん  
かけて...  
ください♡

みなさんの  
精子を...♡

はあ

はあ



精子…

♡ 精子♡









私が私じゃ  
いられなく  
なるまで…

たくさん…  
犯して  
ください…♡

もう…  
戻れない♡

**END**

























































































































































































































